

## リンナイ(株)・ガスター(株)製「暖房風呂給湯器」の点検・修理作業の実施について

東日本ガス株式会社

東日本ガス(株)は、2003年4月から販売しておりますリンナイ(株)・ガスター(株)製「暖房風呂給湯器」の一部の機種について、機器内部の電装基板に搭載されている風呂ポンプ用の回路部品の不具合から、運転操作に関係なく風呂ポンプが連続して運転する事象が発生し、お客さまのご使用の状況により浴槽水の温度が上昇する恐れのあることが判明したため、下記のとおり該当品の点検ならびに修理作業を実施させていただくことといたしました。

なお、これまでにお客さまから本事象による火傷のお申し出が、日本国内で2件発生しておりますが、医療機関による治療には至っておりません。

弊社といたしましては、このような事態が発生したことを重く受け止めており、大変ご迷惑をおかけしましたことを心からお詫び申し上げます。またお客さまには、修理作業が完了するまでの期間、浴槽に入られる場合には、必ず温度をご確認のうえ、ご入浴くださいますようお願い申し上げます。弊社における点検・修理作業の実施にあたり、ご迷惑をおかけいたしますことを重ねてお詫び申し上げます。

何卒、ご理解の上、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

※「暖房風呂給湯器」は、温水を利用して床暖房を含む暖房、風呂追い焚き、給湯などを行う温水システムの熱源機です。

## 記

## 1. 点検対象となる機器および台数

- (1)対象台数・・・252台  
 (2)製造期間・・・2003年3月～2009年3月

## ・対象機種

下記型式の給湯暖房用熱源機(2温度タイプ)が対象となります。  
 2003年3月発売から2009年10月生産品までが対象となります。

ブランド名	型 式
リンナイ	RUFH-V1613A (W) 2シリーズ、SA (W) 2シリーズ
	RUFH-V2403A (W) 2シリーズ、SA (W) 2シリーズ
	RUFH-VD1611A (W) 2シリーズ、SA (W) 2シリーズ
	RUFH-VD2001A (W) 2シリーズ、SA (W) 2シリーズ
	RUFH-VD2401A (W) 2シリーズ、SA (W) 2シリーズ
	RUFH-VS2400A (W) 2シリーズ、SA (W) 2シリーズ
YUMEX (INAX)	YUFH-V2403AW
	YRUFH-VD2001AW、VD2001SAW
	YRUFH-VD2401AW、VD2401SAW
ガスター	IT2803 (ARSシリーズ・BRSシリーズ・KRSシリーズ・AFSシリーズ)
	IT3503 (KRSシリーズ)
	IT4203 (ARSシリーズ・BRSシリーズ・KRSシリーズ・LRSシリーズ・AFSシリーズ)
	IT4205 (ARSシリーズ・BRSシリーズ)

上表型式のカッコ内は設置・排気バリエーションを表しますが、T・B・A・U・FFの識別記号が記載されたものも全て対象品です。今回は床暖房に対応できる2温度タイプが対象で、リンナイブランド品には型式名にAW2・SAW2というように“2”が記載されています。

(注) RUFH-K〇〇〇で始まるエコジョーズシリーズは機器構造が異なりますので該当品ではございません。RVDシリーズについても該当品ではございません。

※「同機種で床暖房機能のない暖房風呂給湯器」および「同機種のエコジョーズ(高効率タイプ)」の給湯器につきましても、同様の事象で風呂ポンプが連続運転するケースがありますが、浴槽水の温度の上昇は発生せず、安全性に問題はありません。

## 2. 発生の原因と温度上昇のメカニズムについて

- ①製造工程上のばらつきから、規格外の部品が混入し、その部品が電装基板に搭載されている風呂ポンプ用の運転回路部品に使用されたことで、運転操作に関係なく風呂ポンプが連続運転の状態になってしまうことが原因です。
- ②加えて、同事象が発生した状態で、浴槽に循環金具以上の水位で残水があり、浴槽が自動運転(保温運転含む)状態になく、更に床暖房および温水ラジエーターを運転した場合に限り、暖房水が加熱され、その暖房水が風呂熱交換器で浴槽水を加熱するために、浴槽水の温度が最大 55℃から 70℃程度に上昇する恐れがあるものです。

## 3. お客様へのお願い

お客さまにおかれましては、弊社による修理作業が完了するまでの期間、浴槽に入られる場合は、必ず温度をご確認のうえ、ご入浴くださいますようお願い申し上げます。なお、該当品をご使用中に浴槽水の温度が異常に上昇した場合や、リモコンに「252」や「032」の故障表示が点滅している場合には、ご入浴を控えていただき、下記のお問い合わせ先までご連絡くださいますようお願い申し上げます。

## 4. お客様へのお知らせ

2月4日(金)からお客様へお伺いし、修理が完了するまでの期間、機器のご使用に関してご注意ください。なお、お問い合わせ先までご連絡くださいますようお願い申し上げます。

## 5. 点検ならびに作業内容

部品が整う4月中旬以降、該当品をご使用のお客さまに順次連絡のうえ、弊社社員またはメーカーの作業員が訪問し、点検ならびに修理作業を無償で行わせていただきます。

- ①作業内容 『電装基板』を確認し、風呂ポンプ用の回路部品が規格外の場合には、機種により『電装基板』の追加取付け、または交換作業を行います。
- ②作業時間 約40～60分/台

## 6. お客様のお問い合わせ先

東日本ガス株式会社 0297-72-3165 (代表) 業務部

《受付開始日 2011年2月4日(木)》